

没後20年 藤田喬平のガラス展

—収蔵作品による展

藤田喬平 (1921 ~ 2004) は、日本の現代ガラス界における先駆者の1人です。数多く残された作品の中でも、「飾箱 (かざりばこ)」のシリーズは、日本の伝統的な美の世界を箱の形態で表現した、作家の最も特色あるガラス造形と言えるでしょう。また、ガラス工芸の長い伝統を持つヴェネツィアに渡り、カンナ (ガラス棒) を用いた繊細で華麗な器や大作のオブジェも制作しています。

当館には、こうした「飾箱」や花器などに加え、無色透明なクリスタルガラスのオブジェが収蔵されています。色ガラスの作家として知られる藤田喬平が、1980年代初めにスウェーデンに赴き、クリスタルガラスという素材に深く関心を寄せて取り組んだ、稀少な意欲作です。

逝去の2年程前に、ガラス工芸の分野では初となる文化勲章を受章され、収集委員や顧問として、当館の運営にも長年お力添えをいただきました。没後20年を迎えるこの機会に、ガラス造形作家 藤田喬平の幅広い造形世界を、当館の収蔵作品をとおしてご紹介いたします。



藤田喬平《飾箱「源氏物語」》
Kyohei FUJITA 《Ornamented Box "Genji-tale"》

Kyohei Fujita glass exhibition 20 years after his death

2024. 6.22 Sat ~ 12.10 Tue

主催：黄金崎クリスタルパーク / 西伊豆町 / 指定管理者ビル保養グループ
Organized by Koganezaki Crystal Park / Nishiizu-town (Nishiizu-cho) / Bullhozen Group

会場：黄金崎クリスタルパーク ガラスミュージアム 企画展示室
開館時間：9:00~17:00 入館は閉館30分前まで
休館日：2024. 12. 11 (Wed) ~ 12. 13 (Fri)

黄金崎クリスタルパーク

〒410-3501 静岡県賀茂郡西伊豆町宇久須 2204-3 tel: 0558-55-1515 fax: 0558-55-1777
2204-3 Ugusu Nishiizu-cho Kamo-gun Shizuoka-ken 410-3501 Japan

いこうよ西伊豆

<https://ikoyo-nishiizu.jp/>

